

2020年3月期 第1四半期
決算説明資料

2019年8月8日

2020年3月期 第1四半期決算の概要 (1)

株式会社クレハ

(単位:億円)

	2019年 3月期 1Q	2020年 3月期 1Q	増減額	率
売上収益	346	320	-25	(-7.3%)
営業利益	32	44	11	(35.5%)
税引前四半期利益	35	44	9	(26.0%)
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	25	36	11	(45.8%)

<前年同期比での主な差異要因>

〔売上収益〕

その他関連セグメント以外のすべてのセグメントが減収。

〔営業利益〕

各セグメント増減はあるものの、主に「その他の収益」の一時的な増加により、増益。

〔税引前四半期利益〕

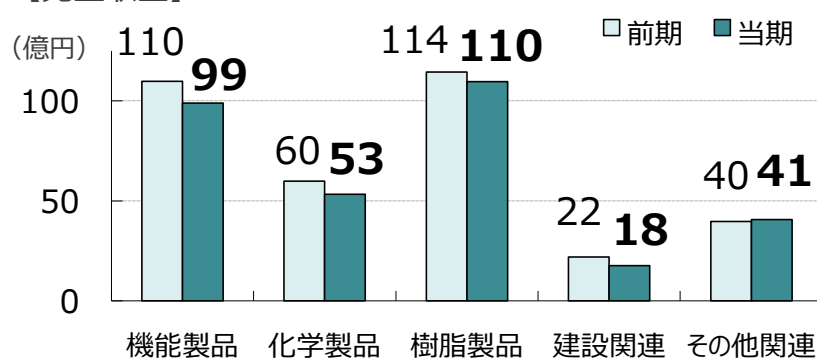
営業利益の増加により、増益。

〔親会社四半期利益〕

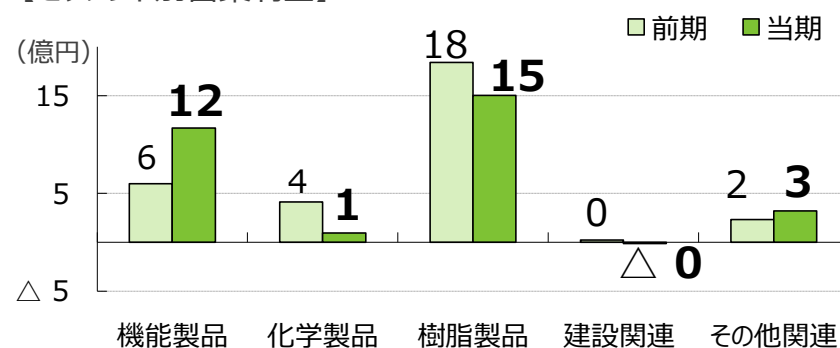
税引前四半期利益の増加により、増益。

<セグメント別前年同期比較>

【売上収益】



【セグメント別営業利益】



2020年3月期 第1四半期決算の概要 (2)

株式会社クレハ

2019年3月期1Q 実績

	機能	化学	樹脂	建設	その他	全社	(単位：億円)
売上収益	110	60	114	22	40	346	
セグメント別営業利益	6	4	18	0	2	31	
調整						0	
その他の収益(+)						1	
その他の費用(-)						0	
営業利益						32	
金融収益(+)						3	
金融費用(-)						1	
税引前四半期利益						35	
親会社四半期利益						25	

2020年3月期1Q 実績

	機能	化学	樹脂	建設	その他	全社	(単位：億円)
売上収益	99	53	110	18	41	320	
セグメント別営業利益	12	1	15	-0	3	31	
調整						0	
その他の収益(+)						15	… 新規連結に伴う割安購入益 13億円
その他の費用(-)						2	
営業利益						44	
金融収益(+)						3	
金融費用(-)						2	
税引前四半期利益						44	
親会社四半期利益						36	

KUREHA

【機能製品】セグメント別 連結業績

株式会社クレハ

(単位：億円)

	2019年	2020年	1Q		2019年	2020年
	3月期	3月期	増減額	増減率	3月期	3月期
	1Q	1Q			通期	通期
機能樹脂	69	64	-5	-8%	285	342
炭素製品	16	15	-1	-4%	61	59
その他	24	20	-5	-20%	111	104
売上収益	110	99	-11	-10%	457	505
営業利益	6	12	6	95%	46	60

<前期比> 減収 ↓ 増益 ↑

機能樹脂

LiBバインダー向けPVDFおよびPPS樹脂の売上が増加したものの、シェールオイル・ガス掘削用途向けPGAの他社製フラックプラグ用半製品の売上が減収となり、合わせて減収。

PGAの自社製フラックプラグの増加およびPPS持分法利益の増加により、増益。

炭素製品

高温炉用断熱材向け炭素繊維の売上が微減となったものの、経費の減少により、増益。

KUREHA

【化学製品】セグメント別 連結業績

株式会社クレハ

(単位：億円)

	2019年	2020年	1Q		2019年	2020年
	3月期	3月期	増減額	増減率	3月期	3月期
	1Q	1Q			通期	通期
農薬	13	9	-3	-26%	83	65
医薬品	13	11	-2	-17%	50	53
工業薬品	19	17	-2	-10%	76	75
その他	15	16	1	7%	64	77
売上収益	60	53	-6	-11%	273	270
営業利益	4	1	-3	-77%	33	27

<前期比> 減収↓ 減益↓

医薬・農薬

農業・園芸用殺菌剤および慢性腎不全用剤「クレメジン」の売上が減少し、減収・減益。

工業薬品

有機薬品の売上が減少し、減収・減益。

KUREHA

【樹脂製品】セグメント別 連結業績

株式会社クレハ

(単位：億円)

	2019年	2020年	1Q		2019年	2020年
	3月期	3月期	増減額	増減率	3月期	3月期
	1Q	1Q			通期	通期
家庭用品	51	52	1	2%	205	208
釣糸	8	9	1	19%	29	30
業務用包材	42	36	-6	-14%	162	153
その他	14	12	-1	-11%	55	59
売上収益	114	110	-5	-4%	451	450
営業利益	18	15	-3	-18%	67	61

<前期比> 減収 ↓ 減益 ↓

家庭用品・釣糸

家庭用ラップ「NEWクレラップ」、釣糸「シーガー」の売上が増加するも、経費の増加により、増収・減益。

業務用包材

熱収縮多層フィルム等の売上が減少し、減収・減益。

KUREHA

【建設・その他】セグメント別 連結業績

株式会社クレハ

(単位：億円)

	2019年	2020年	1Q		2019年	2020年
	3月期	3月期	増減額	増減率	3月期	3月期
	1Q	1Q			通期	通期
						予想
建設関連事業	37	36	-2	-5%	203	195
連結売上消去	-15	-18	-3	-	-79	-70
売上収益	22	18	-4	-19%	124	125
営業利益	0	-0	-0	-	7	4

	2019年	2020年	1Q		2019年	2020年
	3月期	3月期	増減額	増減率	3月期	3月期
	1Q	1Q			通期	通期
						予想
環境事業	25	26	1	6%	120	114
運送事業	21	20	-1	-4%	83	85
病院事業	9	10	1	11%	37	39
その他	5	6	1	15%	19	22
連結売上消去	-20	-21	-1	-	-83	-90
売上収益	40	41	1	3%	176	170
営業利益	2	3	1	39%	21	18

【建設関連】

<前期比> 減収 ↓ 営業損失へ ↓

土木工事の着工遅延等により減収、前期の営業利益から営業損失へ。

【その他関連】

<前期比> 増収 ↑ 増益 ↑

環境事業は、産業廃棄物処理の増加および新規連結により、増収・増益。

運送事業は減収・減益。

病院事業は増収、前期の営業利益から営業損失へ。

KUREHA

1. 資産の部

	2019年 3月末	2019年 6月末	増減
現金・現金同等物	60	70	10
営業・その他債権	307	262	-45
棚卸資産	383	410	26
その他流動資産	37	42	5
流動資産 計	788	785	-3
有形固定資産	1,176	1,248	73
無形固定資産	11	10	-0
投資等	499	492	-7
非流動資産 計	1,686	1,751	65
資産 合計	2,474	2,536	62

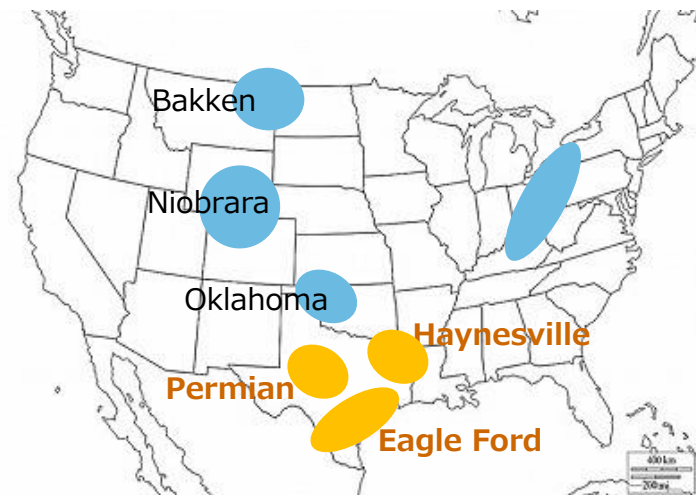
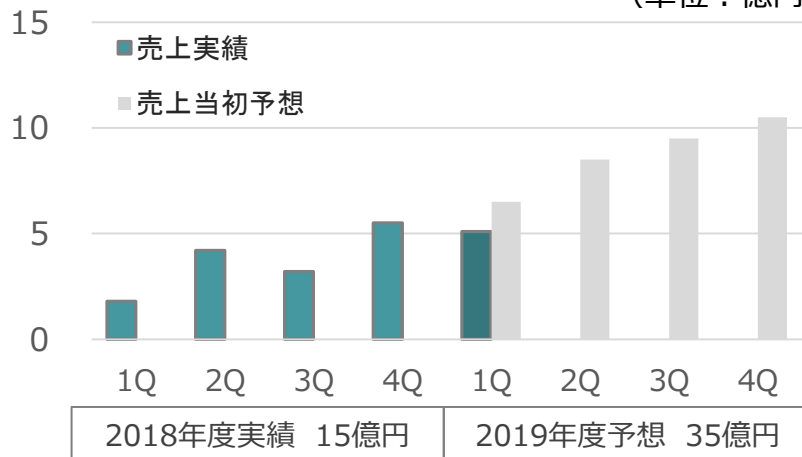
2. 負債・資本の部

(単位：億円)

	2019年 3月末	2019年 6月末	増減
営業・その他債務	240	218	-22
有利子負債	390	490	100
引当金	68	66	-3
その他負債	153	143	-10
負債 計	852	917	65
資本金	182	182	-
資本剰余金	150	150	-
自己株式	-37	-51	-14
利益剰余金	1,224	1,257	34
その他の資本	87	65	-21
非支配株主持分	16	15	-1
資本 計	1,622	1,619	-3
負債・資本 合計	2,474	2,536	62

Kureha Energy Solutions 自社製プラグ売上推移

(単位：億円)

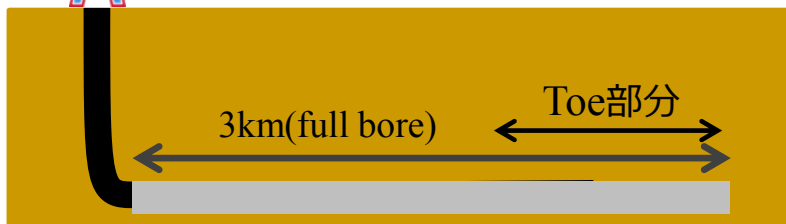


- 採用社数は19社（5月比2社増）。Permian, Eagle Ford, Haynesvilleを中心にBakken, Niobrara, Oklahomaなどのエリアにて販売。
- 一部大手顧客より、full boreのリポートオーダーを受注。また、新規顧客によるfull boreのトライアルを完了した。
- 第2四半期では、超低温タイプ改良品のトライアルがPermian地区などで拡大の見込み。
- 生産量の落ちた井戸に再度水圧破碎を行い生産能力の向上を図る「Refrac」用途向け小型プラグのトライアル開始。

(2019年8月8日現在)



横穴のToe部分のみから、横穴全体 (full bore) での採用拡大へ



2020年3月期 業績予想 (1)

株式会社クレハ

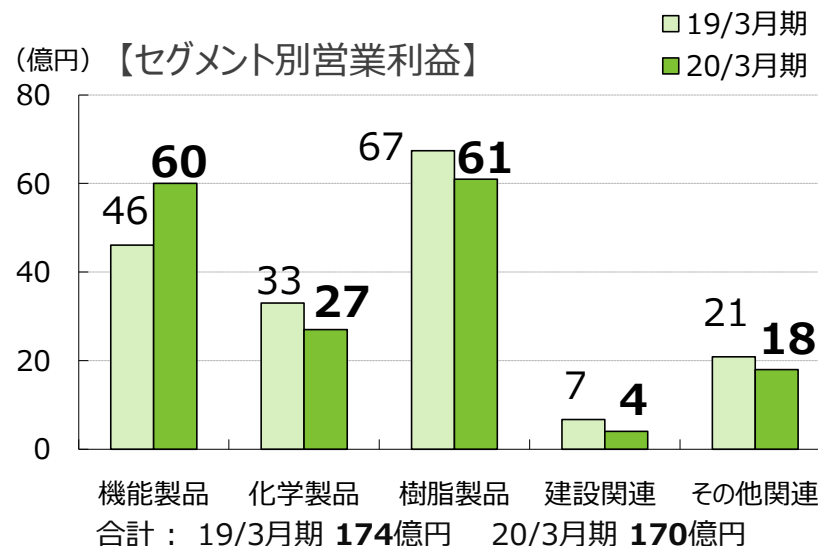
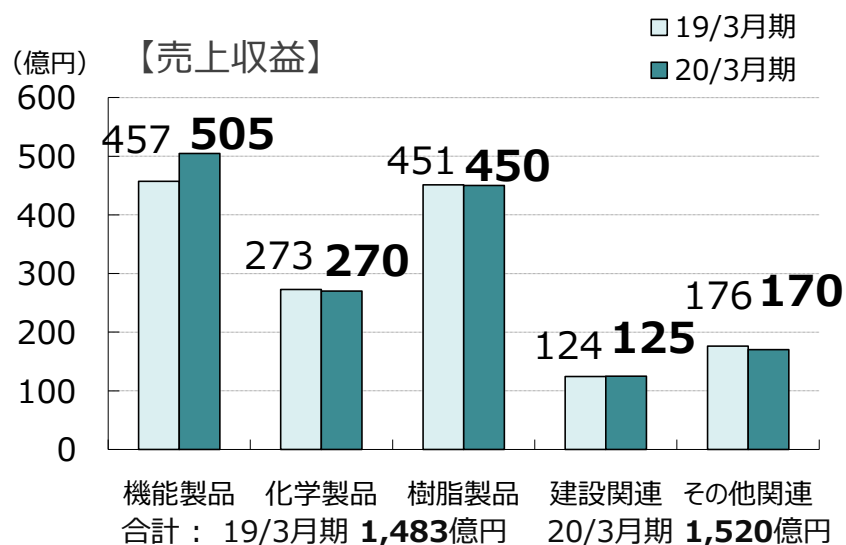
(単位：億円)

	2019年3月期 実績			2020年3月期 当初予想			2020年3月期 今回予想		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上収益	725	758	1,483	750	770	1,520	700	820	1,520
営業利益	71	101	172	80	180	260	90	170	260
税引前利益	73	101	174	80	180	260	90	170	260
親会社の所有者に 帰属する当期利益	53	86	139	61	134	195	70	125	195

KUREHA

2020年3月期 業績予想 (2)

※参考資料 5月14日に公表した数値・内容から変更はありません



<セグメント別営業利益の主な変動ポイント>

- 〔機能製品〕 PGAは売上伸長し黒字化、PPSとPVDFは増益も炭素製品が減益、合わせて増益。
- 〔化学製品〕 医薬品は増益も、農薬と工業薬品が減益で、合わせて減益。
- 〔樹脂製品〕 家庭用品の費用増加と業務用包材の競争激化により、合わせて減益。
- 〔建設〕 工賃・資材費等の上昇により、減益。
- 〔その他〕 産業廃棄物処理事業における競争激化により、減益。

2020年3月期 業績予想 (3)

株式会社クレハ

※参考資料 5月14日に公表した数値・内容から変更はありません

2019年3月期 実績

(単位：億円)

	機能	化学	樹脂	建設	その他	全社
売上収益	457	273	451	124	176	1,481
セグメント別営業利益	46	33	67	7	21	174
調整						1
その他の収益(+)						6
その他の費用(-)						9
営業利益						172
金融収益(+)						7
金融費用(-)						4
税引前四半期利益						174
親会社四半期利益						139

…補助金収入 3億円
…固定資産除売却損 8億円

2020年3月期 予想

	機能	化学	樹脂	建設	その他	全社
売上収益	505	270	450	125	170	1,520
セグメント別営業利益	60	27	61	4	18	170
調整						0
その他の収益(+)						100
その他の費用(-)						10
営業利益						260
金融収益(+)						7
金融費用(-)						7
税引前四半期利益						260
親会社四半期利益						195

…本社別館土地売却益 92億円
…固定資産除売却損 7億円

KUREHA

- 本資料はあくまで当社をより深くご理解いただくための資料であって、本資料による投資等何らかの行動を勧誘するものではありません。
- 本資料は、現時点で入手可能な情報に基づいて当社の判断により作成されておりますが、実際の業績が様々な要素により計画とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。
- 本資料のご利用に関しましては、ご自身の判断と責任にてお願いいたします。